

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
(32)2770

参加者募集

公民館
パソコン教室⑤

「年賀状コース」

年賀状ソフト(筆まめ)を使って宛名書き
やイラストの挿入を学びます。

オリジナルの年賀状を作りましょう。

※マウス操作と日本語入力が可能な方を想
定して講習を進めます。

【開催日】

11月10日(火)、12日(木)、17日(火)、
19日(木)、24日(火) 全5回
相談日11月24日(火)

【時間】 午前10時～正午(全回共通)

【場所】 エコールみよた2階 小会議室

【対象者】 町内在住・在勤者

【参加費】 1人 1,800円
(テキスト代込み)

【募集定員】 11人

【申込受付】

10月10日(土) 午前9時～9時15分
エコールみよたロビーで受け付けます。

※申し込みが定員を超えた場合は抽選。
初めて受講される方優先。

※定員に達しない場合は、10月17日
(土)まで募集します。お気軽にお問
い合わせください。

※最少定員(5名程度)に達しない場合
は、開講しない場合もあります。ご
了承ください。

問い合わせ先

教育委員会生涯学習係 (32)2770

浅間縄文
ミュージアム
(32)8922

秋季企画展

土器のデザイン

— はじまりのうつわ —

今から1万5000年前の縄文時代初め、日本
列島に土器が登場します。

そして今日まで、器は私たちの食生活になく
てはならないものとなりました。

本企画展においては、縄文・弥生・古墳・奈良・
平安と時代を追ったさまざまな器の美しいデザ
インをご紹介します。

- 会 期 10月3日(土)～11月29日(日)
午前9時30分～午後5時
- 休 館 日 月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日)
- 場 所 浅間縄文ミュージアム
企画展示室
- 町民割引料金 大人 300円 こども 無料



縄文時代下島式土器(長野県立歴史館蔵)

フレンドリー
図書館
(32)0800

秋の読書週間が はじまります

期間:10月27日(火)～11月9日(月)

標語:「いつだって、読書日和」

期間中は、ひとり10冊まで貸出します。

読みたいと思う本に出会い、その時の状況がいつま
でも心に残るような読書体験が多くの人に広がって
ほしいと願っています。

10月のおはなし会の予定

ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)

10月1日(木)・15日(木) 午前10時30分～11時

おはなし会(幼児・小学校低学年向け)

10月10日(土)・24日(土) 午前10時30分～11時

平成27年度 御代田町青少年健全育成講演会

メディア漬けを改善し、子どもらしく育てたい

スマートフォン・タブレット等、インターネット端末が子ども達に普及し、「ネット上のいじめ」、「ネット依存」やネット利用で子どもが犯罪に巻き込まれる等の危険性が高まっています。インターネットを利用する子ども達と、保護者を含めた地域社会の大人が、どのように考え行動したらよいかを、子どもの心の成長と合わせて学びます。

講師 松島 恒志 氏(佐久市教育委員会)

インターネット端末の利用について、対応方法だけを教えるのではなく、子どもの心の成長と合わせて指導されるのが評判です。

日時 10月24日(土)

午後1時30分から(受付は午後1時から)

会場 エコールみよた「あつもりホール」



問い合わせ先

御代田町青少年問題協議会事務局
(御代田町教育委員会生涯学習係)
電話:(32)2770
FAX:(32)8923

入場無料

親子での参加も歓迎します。

はじめまして

絵本の世界

実りの秋です。稲刈りがそろそろ終わりになり、十日夜には田の神様が山に帰っていきます。十日夜では、子どもたちが藁鉄砲を作って地面を叩いてモグラを追いかけています。

今回はモグラに注目してみたいと思います。

『もぐらとすぽん』

もぐらが土の中で宝物を色々見つけました。宝物を入れるのに、ポケットのついたすぽんが欲しくてたまらなくなりましたが、他の生き物たちはどうしたらいいか尋ねながら奮闘します。

糸を作るための亜麻をとるために、他の植物を抜いたり、虫を追い払ったりするところから始まって、はりねずみに亜麻の茎を梳かせてもらったり、クモに糸をつむいでもらったり、アリたちに機織り機を作ってもらって布を織りあげたりと、大変な手間がかかります。最後にはもぐらによく似合うすぽんができてきました。



『もぐらとすぽん』
エドアルド・ベチシカ/文
ズデネック・ミレル/絵
うちだりさこ/訳
福音館書店

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

一般書

今月のおすすめの

一冊!!

『モグラ』

「おもしろ生態とかしい防ぎ方」
せっかく手入れした芝生の庭がモグラ塚のせいで台無し、とか、田んぼに穴をあけられて水が抜けて行ってしまう、などの経験をされた方も多いかと思えます。憎たらしいと思えるモグラですが、うまく共存していきたいものです。

本書では、モグラの習性や被害を防ぐ対策などの基礎知識が盛り込まれています。

モグラは1日を8時間周期で3回繰り返しており、1日に3回エサを食べます。そして、一日の半分以上は寝ています。モグラの活動する時間を把握できれば、捕獲の確率も上がりそうです。

モグラはミミズを好んで食べることはよく知られていますが、他にもコガネムシの幼虫やヤスデも好んで食べるようです。肉食なので、ニンジンや大根などを食べることはありません。農業被害をもたらす害虫を食べてくれる面もあるのです。



『モグラ』
「おもしろ生態とかしい防ぎ方」
井上雅央・秋山雅世/著
農文協